



杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会

2019年 5月 1日発行

5月号

向日市上植野町西小路3-4

No. 99

杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう!

ホームページ: <http://sugi.pupu.jp/>

憲法を生かし、福祉を守る



市民のみなさん。杉谷伸夫です。

向日市議会議員になって約8年、「市民が主役のまち」をめざし全力で活動してきました。毎月発行する『杉谷ひろば』で議員活動を報告し、市政の課題と私の考えを皆様にお伝えし、ともに考え解決していくことを訴えてきました。また市民生活を守るため、社会保障の削減などを進める国の政策・制度の改善を訴えてきました。

安倍長期政権の下で大企業は空前の利益を得ながら、国民生活は所得の低下と福祉の削減で大変厳しい状況です。困難に直面する市民を支えることは、自治体の大切な仕事です。国の言うがままでなく、市民の福祉をしっかりと守る市政を求めてゆきたいと思います。

向日市議会議員 杉谷伸夫 所属政党なし
上植野町イトーピア在住。大阪市生まれ。京都大学工学部卒業。GSユアサ(旧日本電池)勤務を経て、2011年より向日市議会議員2期。64才

西向日駅前に新事務所を開設

西向日駅西口すぐ北(たばこ店の隣)に新事務所を開設します。5月11日に新事務所開きです。

市の事業を厳しくチェック 福祉の犠牲は許しません!

今、向日市は北部の子育て世代の増加に対応する保育所・学校施設の増設や、市役所・市民会館の建て替えなどの直面する課題に取り組む一方で、JR向日町駅の駅舎・駅ビルをはじめ複数の開発事業や観光振興事業を並行して進めています。

これらの事業は、向日市の将来のまちの姿を左右する重要な事業です。その一方で、保育所・学童保育など向日市の優れた子育て施設の民営化や、国民健康保険料の大幅値上げなど、福祉の後退が危惧されます。進められつつある開発事業の方向を誤らないよう、また福祉を犠牲として進められることのないよう、徹底した情報公開を求め、皆さまとともに厳しくチェックしてゆきます。

催し等のご案内

- ★5月11日(土) 新事務所開き 10時~13時
- ★5月15日(水) 19時~21時
学習会「向日市の今後の都市計画について」
場所: 西向日駅前・新事務所
- ★5月19日(日) 10時~12時
学習会「韓国元徴用工問題
- 日本政府・企業の責任を考える」
日本製鉄元徴用工裁判を支援する会・中田光信さん
場所: 西向日駅前・新事務所
- ★5月25日(土) 10時~12時
西谷文和さん講演会「戦争はウソから始まる
~メディアが報じない戦争のリアル」
場所: 寺戸公民館 参加費: 300円
主催: 市民参加でまちをつくる会

連絡先

ご相談はまずお電話を! TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101
メール peace@fa2.so-net.ne.jp ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



実行しました！

風通しの良い、優しいまちづくり

1 市民の知る権利を拡げる

「杉谷ひろば」を毎月発行

8年間で99号、70万部。市政の課題と杉谷伸夫の考えをお伝えしました

- 議会に提出されたほぼ全ての議案を市のホームページに公開を実現
- 市長による事業の進捗報告を求める
向日市の進める重要な事業について、市長が毎議会冒頭に進捗報告を行うよう求めています

3 市民の願いを実現！

杉谷伸夫が市政に提案・要求した多くの市民の願いが実現されました。

- 公契約の理念条例（公共調達基本条例）を実現
- 阪急西向日駅前の整備
西向日駅西口の広場の整備が進み、次は歩道の整備が始まります
- JR東側側道の歩道の整備
長岡京方面への重要道路のJR側道の歩道整備が進みつつあります
- 中学校給食の実施
全員喫食の中学校給食が1月から始まりました

4 市政の政策を提言

環境・人権・まちづくりなど提言

- 原発に頼らないまちづくりを
 - ・ 公共施設の電気の入札購入を提言。原発依存の関電以外から購入し、電気代を大幅削減！
 - ・ 市役所庁舎の設計に、パリ協定に対応する断熱・省エネ仕様を提案し、生かされました
- ごみの減量の推進
 - ・ 私の指摘が生かされ、廃棄物減量等推進審議会を設置し、減量の取組を推進
 - ・ 地域団体の古紙の集団回収へ補助制度を提言
- L B G Tなど性的多様性を尊重する教育の推進
 - ・ 教員への研修の機会の保障を求め実施へ

2 議会改革を進める

議会活性化特別委員会で、議会改革に取り組みました

- 本会議・委員会のインターネット配信を開始
- 本会議傍聴者に一般質問資料の配付を開始
- 市民の請願を優先的に審議するよう改革
- 杉谷伸夫は、政務活動費は受取っていません。
ニュース・視察・研修費用等は議員報酬から支出しています。

- コミュニティ・バスが運行へ
紆余曲折しながらも、今年運行開始へ
- 就学援助の入学準備金を入学前に支給
- 防災マップの改善
豪雨災害に備え現実的な防災マップに改訂予定
- 市民の自主防災活動への助成金制度の拡充
予算枠の大幅拡充を求め実現しました
- 老人医療費助成制度を対象年齢（65歳）に達した方全員に周知するよう改善
- 京都市の救護施設の建設問題
向日市民が直面する問題であり、解決に向けて向日市も直接関わることを求めています

5 国に対して直言！

国政に対する数多くの意見書を提案 市民の声を国政に伝え続けました

- 戦争する国づくりを止める一国への意見書採択
 - ・ 安倍政権下での憲法9条改悪に反対する意見書
 - ・ 沖縄辺野古の新基地建設に反対する意見書
 - ・ 核兵器禁止条約の早期締結を求める意見書
- 危険な原発を止める取り組み
 - ・ 反原発自治体議員市民連盟関西の中心で活動
 - ・ 原発再稼働に反対する意見書
- 子育て支援を国が責任もって進めるよう求める
 - ・ 待機児童の解消にむけ子育て支援制度の充実改善を求める意見書

取り組みます！

憲法を生かし、福祉を守ります

憲法に定められた基本的人権の尊重とは、市民だれもが、その人らしい生き方を追求できるということ。すべての向日市民の基本的人権が保障されるよう、福祉施策の実施を求めてゆきます。また議会が市民代表としての役割を果たすよう、改革を進めます。

高齢者も誰もが 安心して暮らせるために

- 高齢者・障がい者の移動の足の確保は、向日市の責務。地域のバス交通を守ります
- 国民健康保険、介護保険制度の国の責任を求め、市民負担軽減をめざします
- 地震や豪雨に備える防災・減災対策を進め、市民の自主防災活動を支援！
- 京都市の救護施設は十分な説明の無いまま建設することは認めません



すべての子どもと 子育て世帯を支援します

子育て世帯が定住できる子育て先進自治体をめざします

- 保育所待機児ゼロ実現！ 保育所整備、保育士の待遇改善
- 子どもが安心して遊べる公園・場所作り
- 高校卒業まで子どもの医療費を無料に



市役所と議会を 改革します

- 徹底した情報公開で、知る権利を守ります。
- 2ヶ所に分かれた市役所庁舎のどちらでも窓口手続きできるように改善
- 市役所の手続きがワンストップで解決できる「総合相談窓口」の実現をめざします
- 市の開発事業は市民負担を公表し、ガラス張りに
- 議会の公開・市民参加を進めます。

平和憲法を守り、 原発反対、環境を守る



- 憲法改悪に絶対反対！誰もが個人として尊重される社会をめざします
- 原発は再稼働せず、廃炉を求めます。自然エネルギーへの転換で、地球環境を守ります
- 沖縄の米軍基地建設に反対！軍備でなく平和外交を求めます
- 空き家対策など住環境の改善対策
- 古紙の集団回収活動へ補助制度を作ります

やっぱり安倍政権 を許さない

安野 洋子

「くっついて外遊重ねる昭恵氏の、何も語らぬにこやかな口」という短歌が、今年初めの朝日歌壇に載った。安倍首相と一緒に外国へ行く彼女の姿を疑問視する歌は、他にも同じ新聞に3～4種類掲載されていた。

今年の今頃、安倍政権は2期で終わると思っていた人はたくさんいたと思う。それが森友・加計学園問題をごまかし、今年になって出現した厚生労働省の統計不正問題も逃げ切り、3選を果たした。野党も頼りないが、自民党内部から批判が出ないことをいいことに、けじめのない世の中が続くことになった。

世界の若者の意識調査では、日本の若者の希望が少ないことが証明された。人口は少なくなるし、ITによる変化に大きく遅れている日本。これか

らAIの活躍と言われる時代、日本はどう流れていくのか考えさせられた。

今年5月に天皇の代替わりがあることを政治利用しようとする安倍政権の姿勢が見える。4月1日の新元号の「令和」の発表、それに続く安倍首相の元号に関する説明・解説は、全く政治ショーだ。元号に安倍の「安」が付かなかったことだけはホッとしたが、「令」は「命令」につながり、あまり好きになれない。でも安倍政権の支持率が10%上がったというから効果満点というべきか。

30年前、昭和から平成になった時YWCAの会員であった私は、みんなと元号について議論したものだ。日本だけに残る元号は天皇制を考える大きなテーマであるが、そうした出来事は遠い昔になったようだ。平成天皇が象徴として落ち着いたということだろう。戦争の悲惨を知っている天皇が、美智子さんとともに昭和天皇の戦争責任を感じ、戦争のあった島々に慰霊の旅をしたことが大きかったかも知れない。次の令和天皇はどうなるだろうか。平成天皇の「心」を受け継いでいくと言われているが、今の安倍政権のような状態が進み、戦前のように天皇を政治利用する人が現れないことを祈りたい。戦争を知っている81歳の私は、案じずにはいられない昨今である。

ぐるっとむこうバス

愛称決定、夏以降に運行 長岡京方面へのバスが減便に

コミュニティ・バスの愛称が「ぐるっとむこうバス」に決まりました。今後「バス車両の手配に最低4ヶ月かかる」とのことなので、バスの運行開始は夏以降になる見込みです。

一方、コミュニティ・バスを運行する代わりに、阪急バスの77, 78系統が平日昼間に運行されなくなりました。「長岡京方面への足が無くなる」と心配する声が寄せられています。

そこでどう変わるのか？市が阪急バスと協議中の77, 78系統の運行案を簡単に解説します。

Q 平日昼間（9時台～17時台）の運行が無くなる阪急バス 77, 78系統とは何ですか？

A 東向日駅・JR向日町駅から向日市東部～菱川～（外環道路）～一文橋からJR長岡京～

阪急長岡天神をむすぶバス路線です。

Q 土日昼間はどうなりますか？

A 現在の5便が2便になります

Q 向日市内から長岡京方面にバスで行けなくなるのですか？

A コミバス運行に伴って変更になるのは 77, 78

系統だけです。この路線しか利用できない地域は、平日



昼間のJR長岡京駅～阪急長岡天神駅方面へのバス便は無くなります。しかし外環道路のバス停を利用できる地域は 77, 78系統の他に 1, 3系統・49系統もあります（49系統は、JR長岡京駅東口行）。物集女街道を通る80系統もJR長岡京駅～阪急長岡天神駅方面に行きます。

基本方針はすでに地域公共交通会議で確認されましたが、バスを利用される皆さんの立場から、ご意見をお寄せ下さい。